

監視レコーダー

FA 2102 / FA 1103

本書は本機のネットワーク接続方法およびブラウザ操作方法のクイックガイドです。
※ ブラウザ操作方法は随時更新されます。本ページ右下の更新履歴を参照し、最新のものをご確認ください。

更新履歴

- ・ 初版 2019/09/19
- ・ 第二版 2019/12/03
- ・ 第三版 2020/01/23
- ・ 第四版 2020/01/31
- ・ 第五版 2020/07/22

ネットワーク接続をする

本機に接続先アクセスポイントを登録することでブラウザから本機の設定を変更、操作ができます。

※ SD カード内に SSID、パスワードの情報を保存したものを本機に接続すると本機に設定が保存されます。以降は他の SD カードを使用してもネットワーク接続を行うことができます。

※ 本書に記載されている導入・接続方法は一例です。導入する事業所、部署によって特殊な接続方法を用いている場合、適切な接続を行い導入してください。導入に伴い、ネットワーク内に設置されている周辺機器の故障等に関しましては当社は一切の責任を負いません。

1. 本機をネットワークに接続する

異なるネットワークからアクセスする際、ルーターの設定変更等が必要となる場合があります。ネットワーク管理者にご相談ください。

また、本製品は、2.4GHz 帯のネットワーク接続および WPA2 のみに対応しております。5GHz 帯のネットワークには対応していません。

1-1 SD カードをパソコンに接続する

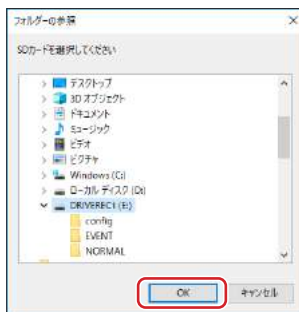
1-2 PC Viewer Type L を起動する



1-3 (記録設定) をクリックする

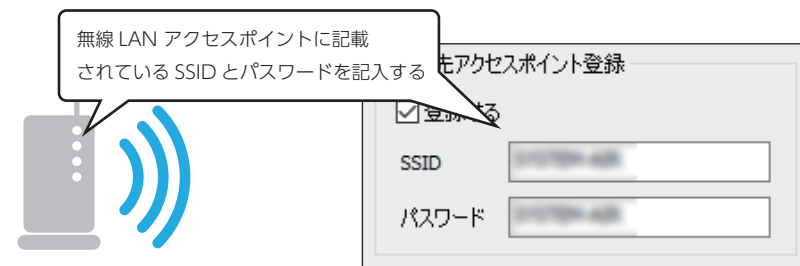


1-4 [DRIVEREC 1] を選択し、[OK] クリックする



事前にフォルダ選択などを行っていた場合、SD カードを選択後のこの操作はありません。

1-5 [登録する] に を入れ、接続先アクセスポイントの SSID とパスワードを記入する

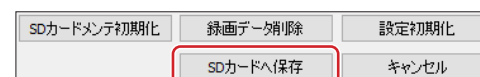


無線 LAN アクセスポイント

必要に応じて、IP アドレスを変更して使用することができます。(▶ P.3 [IP アドレス変更方法])

※ パスワードなしの無線 LAN の場合 SSID のみ記入してください。

1-6 [SD カードへ保存] をクリックする



SD カードに接続先アクセスポイントの情報が保存されます。

1-7 パソコンから SD カードを取り外し、本機に接続する



1-8 本機を電源 ON する



接続先アクセスポイントが設定されると「接続先アクセスポイントを登録しました」と音声流れ自動で再起動します。

再起動後、接続先アクセスポイントへ接続されるとステータスランプが緑に点灯します。

接続先アクセスポイントに接続出来なかった場合、ステータスランプが緑に点灯しません。電源 OFF し、ランプの消灯を確認後、SD カードを取り外し SSID、パスワードを入力し直してください。

必要に応じて、本機の IP アドレスを変更することができます。

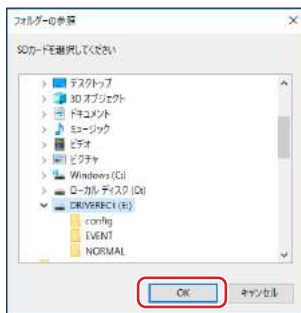
IP アドレスを変更すると周辺機器に障害を起す場合があります。本操作を行う場合、ネットワーク管理者にお問い合わせの上、変更を行ってください。

■ IP アドレス変更方法

1-1 (記録設定) をクリックする

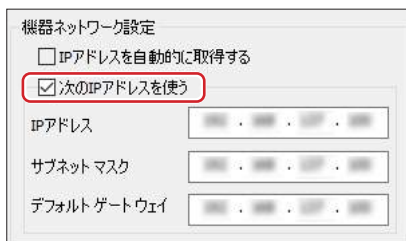


1-2 [DRIVEREC 1] を選択し、[OK] をクリックする

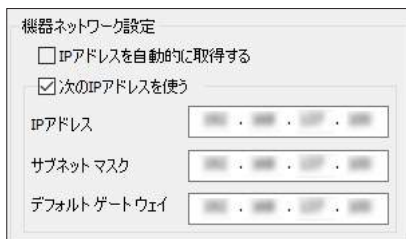


事前にフォルダ選択などを行っていた場合、SD カードを選択後のこの操作はありません。

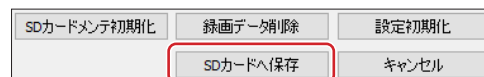
1-3 [次の IP アドレスを使う] に を入れる



1-4 設定したい IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを記入する

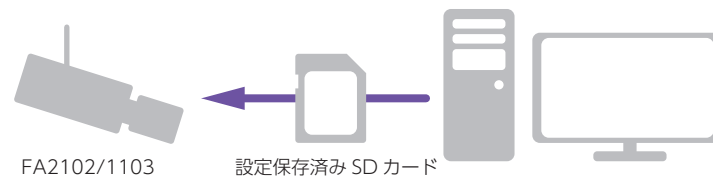


1-5 [SD カードへ保存] をクリックする



SD カードに機器ネットワーク情報が記録されます。

1-6 パソコンから SD カードを取り外し、本機に接続する



1-7 本機の電源 ON する

IP アドレスが変更されます。

※ SD カード内に IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを保存したものを本機に接続すると本機に設定が保存されます。以降は他の SD カードを使用しても設定した IP アドレスが表示されます。

2. 専用ビューアソフトで本機と接続する

対応ブラウザ：Google Chrome、Microsoft Edge、Internet Explorer 11 *以降

※ Windows 7 の Internet Explorer 11 はライブ映像の表示機能に非対応です。

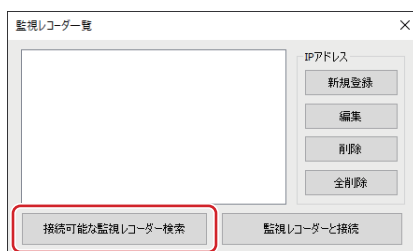
※ Windows のアップデートや仕様変更などにより、正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

2019年12月現在

2-1 専用ビューアソフトを立ち上げネットワークに接続し、[MENU] → [監視レコーダーと接続] から [監視レコーダー一覧] をクリックする



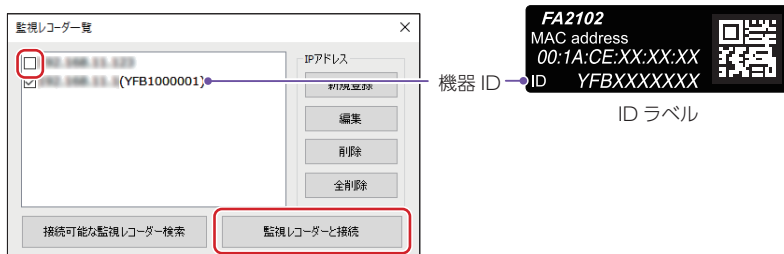
2-2 [接続可能な監視レコーダー検索] をクリックする



※ [接続可能な監視レコーダー検索] で検索されるのは同一ネットワーク下の機体のみです。別なネットワーク上にあるレコーダーもしくは見つからない場合は [新規登録] で IP アドレスを入力してください。

※ 一度表示されたことがあるレコーダーは [接続可能な監視レコーダー検索] をクリックしなくても表示されます。

2-3 接続するレコーダーに を入れ、[監視レコーダーと接続] をクリックする



表示名	表示の意味
IP アドレス新規登録	接続対象となるレコーダーが見つからない場合は、直接 IP アドレスを入力し登録します。 ※ IP アドレスはネットワーク管理者に問い合わせください。
IP アドレス編集	<input checked="" type="checkbox"/> を入れた IP アドレスを編集します。
IP アドレス削除	<input checked="" type="checkbox"/> を入れた IP アドレスを削除します。
IP アドレス全削除	表示されている IP アドレスを全削除します。

・一度接続された本機の機器 ID は自動で表示されるようになります。
(機器 ID は本機に貼り付けてあります。)

※ 監視レコーダー一覧には FA2102/1103 の接続可能な本体の IP アドレスのみ表示されます。

※ 見つからない場合 [接続可能な監視レコーダー検索] をクリック、または本機のステータスランプが緑に点灯しているか確認してください。

また、専用ビューアソフトが入っているパソコンがネットワーク接続されているかを確認してください。

2-4 ブラウザが立ち上がり接続されている本機の情報を確認できます

■ 接続したいレコーダーの IP アドレスがわからない場合 (複数台ある場合など)

接続したいレコーダーの SD カードを取り外し、記録設定画面を開き、機器ネットワーク設定で IP アドレスの確認が行えます。

ブラウザ画面説明

本機に接続するとブラウザでの操作、設定変更を行うことができます。

1. 画面説明



No.	表示名	表示の意味
①	機種名・機器 ID・ファームウェアバージョン	接続されている機種名・機器 ID・本体のファームウェアのバージョンを表示します。
②	監視レコーダー操作	レコーダーの操作、状態を表示します。
③	ファイラー一覧	本機で撮影した映像一覧を表示します。
④	設定	接続した本機の設定の変更、本機ファームウェアの更新などができます。
⑤	ライブ映像	本機の撮影している映像をリアルタイムで表示します。 ※ ライブ画面内の字幕は設定の字幕の位置で「OFF」を選択すると表示されなくなります。(P.6「字幕の位置」) ※ ライブ映像は音声は確認できません。
⑥	録画状態	現在の録画状態を表示します。
⑦	記録設定一覧	接続されている本機の現在の設定を表示します。
⑧	接続ユーザー数	本機に接続しているユーザー数を表示します。 ※ 二台以上接続すると警告メッセージがでます。

2. 録画停止、再開方法

■ 録画を停止する

2-1 [録画停止] をクリックする



2-2 [はい] をクリックする



接続されている本機の録画が停止し、録画状態が、停止中になります。

■ 録画を開始する

2-1 [録画開始] をクリックする



接続されている本機の録画を開始し、録画状態が、録画中になります。

設定を変更する

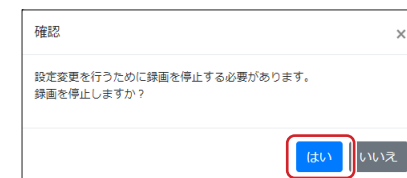
1. 設定を変更する

ブラウザから接続された本体の設定を変更することができます。

1-1 [設定] をクリックする



1-2 [はい] をクリックする



設定画面になります。

① 解像度

記録する録画ファイルの解像度を選択します。

解像度	1080P HD、720P
-----	---------------

※ 初期値は、[1080P HD] に設定されています。

② 録画コマ数

1 秒間に記録する録画ファイルのコマ数を選択します。

録画コマ数	60、30、15、10、5 コマ / 秒
-------	----------------------

※ 初期値は [15 コマ / 秒] に設定されています。

※ 録画コマ数により 1 ファイルあたりの記録時間が変化します。

※ [60 コマ / 秒] に設定すると画角が変わります。

③ シャッター速度

シャッター速度を [標準] [高速] から選択します。

記録した映像を再生した際に、動いている被写体がぶれてしまう場合はシャッター速度を [高速] に変更してください。*1

※ 初期値は [標準] に設定されています。

※ シャッター速度 [高速] は録画コマ数が 60 コマ / 秒、30 コマ / 秒の時に選択できます。

④ 音声記録

音声記録の [ON][OFF] を選択します。

※ 初期値は [ON] に設定されています。

⑤ 音声出力

音声ガイダンスの [ON][OFF] を選択します。

※ 初期値は [OFF] に設定されています。

⑥ 映像の回転

映像の回転を [0 度] [180 度] から選択します。

※ 初期値は [0 度] に設定されています。

※ 天井などに吊り下げて使用する場合は [180 度] で使用してください。

⑦ 字幕の位置

表示される字幕 (録画日時) の位置を選択します。

字幕の位置	OFF、右下、右上、左下、左上
-------	-----------------

※ 初期値は [右下] に設定されています。

※ [OFF] にするとライブ映像の字幕も OFF になります。

⑧ 上書きモード

SD カード容量不足時の録画ファイルの保存方法を選択します。

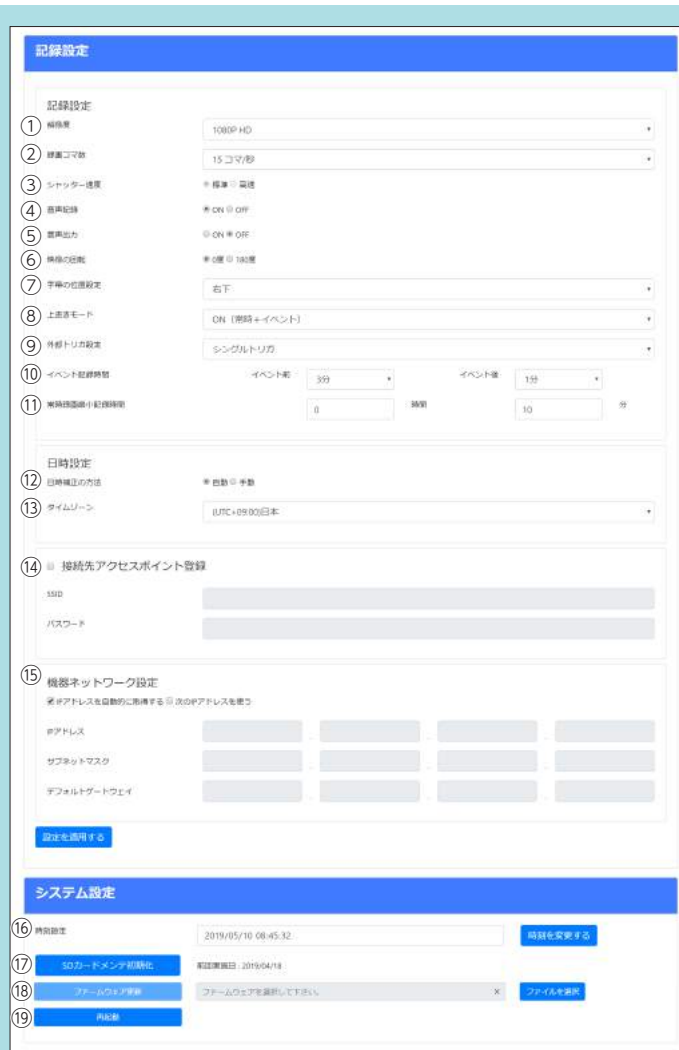
ON (常時 + イベント)	SD カード容量不足時は古いファイルから順に書き換わります。
ON(常時のみ)	SD カード容量不足時は常時録画のみ古いファイルから順に書き換わります。
OFF	SD カード容量不足時は録画ファイルは保存されません。

※ 初期値は [ON(常時 + イベント)] に設定されています。

⑨ 外部トリガ設定

外部トリガ入力を [OFF][シングルトリガ][マルチトリガ] から選択します。

※ 初期値は [シングルトリガ] に設定されています。



⑩ イベント記録時間

イベント前とイベント後の録画時間を選択します。

イベント前	1分、3分、5分、10分
イベント後	0分、1分、5分、10分、20分

※ 初期値はイベント前 [3分] イベント後 [1分] に選択されています。

⑪ 常時録画最少記録時間

本機ではイベント記録が発生すると、EVENT フォルダにファイルを移動します。EVENT フォルダのファイルが増えると、NORMAL フォルダに記録できる常時録画の容量が減るため容量の下限を常時録画最少記録時間で設定します。

10分～24時間00分の間で設定できます。

※ 初期値は [10分] に設定されています。

⑫ 日時補正の方法

日時を補正する方法を [自動] [手動] から選択します。

[自動] は本機の GPS 機能で日時を補正します。

※ 初期値は [自動] に設定されています。

⑬ タイムゾーン

本機を使用する地域を設定します。

※ 初期値は [UTC +09:00 日本] に設定されています。

⑭ 接続先アクセスポイント登録

接続先アクセスポイントに を入れ、アクセスポイントを登録します。

⑮ 機器ネットワーク設定

機器 IP アドレスを設定します。

※ 本機を工場や事務所など管理されたネットワーク上に接続する場合、ネットワーク管理者へご相談ください。

※ 機器 IP を変更した場合、専用ビューアソフトで再度設定した IP を検索してください。

⑯ 時刻設定

[時刻を変更する] をクリックすると入力した時刻が本機に反映されます。

⑰ SD カードメンテ初期化

ネットワーク経由で SD カードメンテ初期化を行います。
(☛ P.7「SD カードメンテ初期化」)

⑱ ファームウェア更新

ネットワーク経由で本機のファームウェアを更新します。
(☛ P.7「ファームウェア更新」)

⑲ 再起動ボタン

本機を再起動する場合使用します。(☛ P.7「再起動方法」)

※ 1 : シャッター速度を [高速] に設定すると、映像が暗くなり、記録映像のノイズが大きくなる場合があります。絞りの調整するか、ライトなどを準備し、被写体の照度を高くして記録してください。

また、下記症状が出る場合があります。映像をご確認の上、ご使用ください。

- ・ 暗闇での撮影は映像の明るさが不安定になる場合があります。
- ・ 光源によっては映像にフリッカーノイズが発生する場合があります。

■ 各種設定変更方法

各種設定を変更後、[設定を変更する]をクリックすると設定が変更されます。設定が変更されると本機との接続が切れます。専用ビューアソフトを立ち上げ、本機との接続を行ってください。

■ 再起動方法

[再起動ボタン]をクリックすると本機が再起動します。再起動を行うと本機との接続が切れます。専用ビューアソフトを立ち上げ、本機との接続を行ってください。

■ 接続先アクセスポイントを削除する方法

接続先アクセスポイントに を入れSSID、パスワードが空欄の状態 [設定を変更する] をクリックすると接続先アクセスポイントが削除されます。

※ 接続先アクセスポイントを削除した場合、再度SDカードに接続先アクセスポイント情報の設定が必要です。

※ 再びネットワークに接続するには、ネットワークに接続する操作が必要となりますのでご注意ください。

● P.2「本機をネットワークに接続する」

ブラウザ経由でシステム設定をする

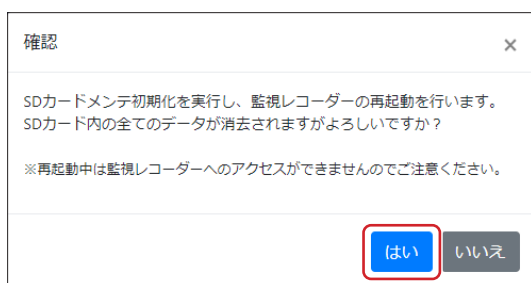
SDカードメンテ初期化、ファームウェア更新が完了すると、自動で本機が再起動し、本機とブラウザの接続が切断されます。再度専用ビューアソフトを立ち上げ、本機との接続を行ってください。

1. SDカードメンテ初期化

1-1 [SDカードメンテ初期化]をクリックする



1-2 [はい]をクリックする



SDカードメンテ初期化が完了すると自動で再起動を行います。

※ SDカードメンテ初期化中に本機の電源をOFFしないでください。SDカードが破損する場合があります。

2. ファームウェア更新

2-1 弊社ホームページからファームウェアを取得する

右のQRコードもしくは、下記URLからダウンロードしてください。

<https://www.yupiteru.co.jp/download/>



2-2 [ファイルを選択]をクリックし、弊社ホームページから取得したファームウェアを選択する



2-3 [ファームウェア更新]をクリックする



専用ファームウェア以外を選択しても更新することができません。

※ 更新できない場合

拡張子の[.frm]を確認してください。

ダウンロードしたファームウェアが対応する機種か確認してください。対応機種はファイルの先頭に記載してあります。

ファームウェアが最新であるか確認してください。

2-4 [はい]をクリックする



ファームウェア送信画面になりファームウェアを本機に送信します。

送信完了後、再起動します。

※ ファームウェア送信画面中にブラウザを閉じないでください。ファームウェアの送信が停止し、更新が完了しません。

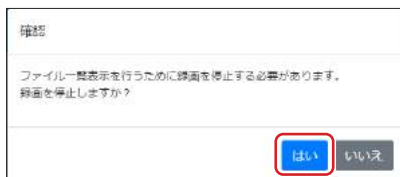
ファイル操作

本機で記録された映像を検索し、録画ファイルを再生、ダウンロードができます。

1-1 [ファイル一覧]をクリックする

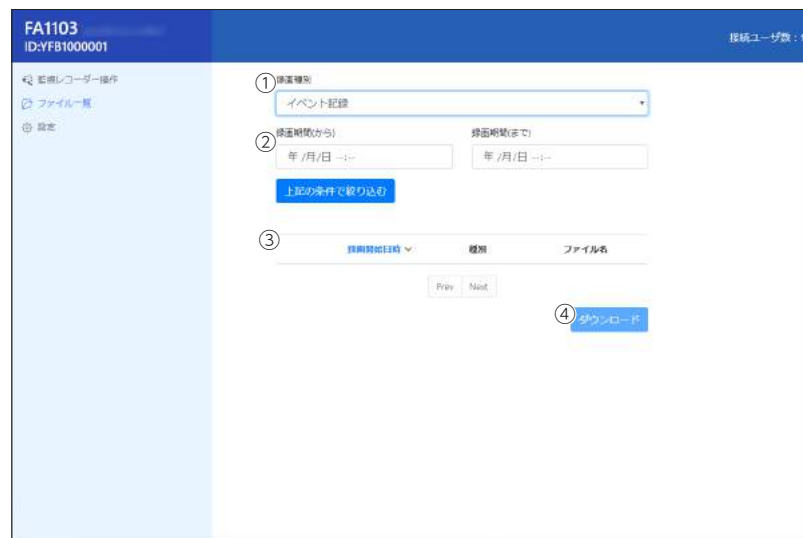


1-2 [はい]をクリックする



ファイル一覧画面になります。

1. 画面説明



No.	表示名	表示の意味
①	録画種別	録画の種類を選択します。
②	表示対象日時	表示対象の日時を設定します。
③	ファイル一覧	検索したファイルを表示します。
④	ダウンロード	クリックするとチェックを入れた動画をダウンロードします。 ※ 複数選択による同時ダウンロードは時間がかかる場合があります。

2. ブラウザで録画ファイルを再生する

2-1 [録画種別][録画期間]を設定する



設定後 [上記の条件で絞り込む] をクリックする

2-2 再生したいファイルをクリックする



クリックし、再生ボタンをクリックすると再生が開始します。
他の動画を再生する場合はキーボードの Esc キーまたは×ボタンをクリックしてください。

3. 録画ファイルをダウンロードする

3-1 [録画種別][録画期間]を設定する

設定後 [上記の条件で絞り込む] をクリックする

3-2 ダウンロードしたいファイルに を入れる

3-3 [ダウンロード] をクリックする

ダウンロードがブラウザの機能で開始します。
ダウンロード完了後は、windows 標準のメディアプレイヤーで再生できます。

ネットワーク接続できない場合

- SSID、パスワードを再登録してください。
専用ビューアソフトで SSID とパスワードを登録してください。
本機のステータスランプが緑に点灯しているか確認してください。
- 本機の電源 ON されていますか。
電源ケーブルが外れていないか確認してください。
- 本機と接続したいパソコンがネットワークに接続されていますか。
ネットワークに接続してください。
- 2.4GHz 帯で接続していますか。
本製品は 2.4GHz 帯のネットワーク接続および WPA2 のみ接続可能です。5GHz 帯には対応しておりません。

ライブ映像が表示されない

- SD カードが入っているか確認してください。
本機に SD カードが入っていないとライブ映像が表示されません。本機を確認してください。
- 本機の電源 ON されていますか。
電源ケーブルが外れていないか確認してください。
- 本機と接続したいパソコンがネットワークに接続されていますか。
ネットワークに接続してください。
- 本機のファームウェアは最新ですか。
弊社ホームページにアクセスし、ファームウェア更新情報を確認してください。

WPA2 は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

本書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、®マークは明記していません。